親子ふれあいクッキング

いよいよ春！！女の子の健やかな成長を願うひな祭り。
今回は、市販のお菓子を使ったかわいいお雛様の作り方を紹介します。家にお雛様がなくても、女の子がいなくても…。お菓子でお雛様を作ってみてはどうでしょう？（日持ちしませんが…）女の子も男の子も、みんな一緒に楽しくお雛様をお祝いしましょう。

材　料

三色団子 …… 2本
どらやき ……3個
（又は、ホットケーキ5枚とあんこ）
生クリーム……適量
チョコレート…… 3かけ
（レンジで柔らかくしておく）
マシュマロ ……2個
棒状のプレッツェル……2本

作り方ポイント

どら焼き2個は、そっと2枚にはずして、縁に生クリームをしぼり、挟みなおします。（平らになるように）クリームチーズを挟んでも美味いわよ。

残りのどら焼きの生地も2枚にはずし、あんこを取り除き、直径2㎝くらいの型で5枚抜きます。
1枚を扇型に切り、半分の厚さにします。残りの4枚は、2枚づつ重ねて、ぼんぼりの台にします。
お内裏様の笏（しゃく）は、2㎝×5㎜くらいに切って厚みを半分にして作ります。

マシュマロに、棒状プレッツェルをさし、つまようじを使って、チョコレートで、ゆっくり線を引きましょう。

三色団子を、白と緑・白とピンクの2個づつに離し、上下から挟んで、しっかりつけておきます。つまようじを使って、チョコレートで顔を描きます。髪は、スプーンの背を使うと楽にできますよ。

残りの三色団子を、写真のように3つに包丁で切ります。両サイドは、袖に。残りの真ん中の団子でお内裏様は、冠、お雛様は、髪飾りを作っておきましょう。
胴体部分に袖を、顔に冠・髪飾りを付け、笏（しゃく）や扇を持たせます。写真の真ん中部分の団子は残ります。

全てを組み立てて出来上がり。
残った団子と、どら焼きも、味見として残さず食べてね。

☆表紙写真紹介☆

ペットボトルキャップアートに挑戦しました☆

平成26年10月18日（土）・19日（日）に開催した、『第26回みんなと一緒に“福祉とボランティア活動展”』において、ペットボトルキャップアートの制作を行いました。
「イベント開催の記念に来場者・関係者が一体となって1つの作品を作り上げたい」との想いから始まった初めての取り組みでしたが、多くの方々にご参加いただき、キャップ6,272個を使った素敵な作品が出来上がりました。
現在は、尾張一宮駅前ビル4階の社会福祉協議会内に展示しておりますので、ぜひ、お立ち寄りください。
また、収集を呼びかけて集まったキャップの総数は、なんと**245,531個!!**
皆様の想いが詰まったキャップは、途上国にワクチンを届ける取り組みに役立てていただきます。ご協力ありがとうございました。